

# 令和7年度9月補正予算(緊急対策) (案)

令和7年9月12日  
財務部 財政課

## 兵庫県 令和7年度9月補正予算（緊急対策）全体像

補正予算規模 **61.4** 億円

長引く物価高騰に直面する県民生活を支援するとともに、防犯カメラの集中整備や指定避難所における避難者の生活環境の改善に取り組み、県民生活の安全・安心を確保

また、高温及び渇水に対する農業者支援や2025大阪・関西万博後の継続した誘客促進、県民生活の基盤となる公共事業の内示増への対応など、新たな財政需要に対応する必要があることから、令和7年度9月補正予算（緊急対策）を編成

01 県民生活の安全・安心の確保 **22.8** 億円

02 高温及び渇水に対する農業者への支援 **1.3** 億円

03 2025大阪・関西万博後の継続した誘客促進 **1.0** 億円

04 社会基盤の充実・強化 **36.3** 億円

# 施策体系別事業一覧

(単位：百万円)

事業名	金額	国庫		特定	起債	一般
		通常補助	重点交付金			
1 県民生活の安全・安心の確保	2,281	0	1,554	0	727	0
(1)物価高騰影響の緩和	1,544	0	1,544	0	0	0
「はばタンPay+」第4弾 子育て応援枠の追加	1,544	0	1,544	0	0	0
(2)県民の安全・安心の基盤づくり	737	0	10	0	727	0
防犯カメラ集中整備の支援	10	0	10	0	0	0
県立学校避難所指定体育館への空調整備等の追加実施	455	0	0	0	455	0
その他の避難所指定県立施設体育館への空調整備の実施	272	0	0	0	272	0
2 高温及び渇水に対する農業者への支援	125	70	30	0	0	25
農業水利施設への干ばつ応急対策支援	105	50	30	0	0	25
斑点米カムシ類緊急防除支援	20	20	0	0	0	0
3 2025大阪・関西万博後の継続した誘客促進	103	0	103	0	0	0
ひょうご五国周遊ツアーへの助成	50	0	50	0	0	0
首都圏を対象とした誘客キャンペーン	38	0	38	0	0	0
関西圏を対象とした誘客キャンペーン	15	0	15	0	0	0
4 社会基盤の充実・強化	3,628	1,717	0	496	1,273	142
災害に強い森づくり緊急対策	122	0	0	122	0	0
公共事業内示増への対応	3,506	1,717	0	374	1,273	142
合計	6,137	1,787	1,687	496	2,000	167

## 物価高騰影響の緩和

### ■ひょうご家計応援キャンペーン

#### 「はばタンPay+」第4弾 子育て応援枠の追加：15.4億円



- ▶ 食料品価格のさらなる値上げなど、長期化する物価高騰の影響が特に大きい子育て世帯を応援するため、「はばタンPay+」第4弾 子育て応援枠を追加販売

第4弾（今回追加分）	
対象者	18歳以下の子どもがいる全世帯
販売単価	一口6,250円分を5,000円で販売
プレミアム率	25%
申込上限	1世帯あたり4口
申込期間	R7.10月下旬～R7.11月下旬（予定）
利用期間	R7.12月下旬～R8.2月下旬（予定）

・子育て応援枠の追加  
+約23万世帯分  
(+約92万口)

⇒さらなる物価高対策を実施するため、「プレミアム付デジタル券事業実施等物価高対策臨時交付金(仮称)」の創設を国に要望

# 県民の安全・安心の基盤づくり

## ■防犯カメラ集中整備の支援：1,000万円

- 犯罪の発生を抑制し、住民の安全・安心を確保するため、**地域による防犯カメラの集中整備を支援**（既存補助金の採択枠を拡充）

	今回追加分
実施主体	地域まちづくり防犯グループ等 (市町を通じて補助)
設置箇所等	地域団体が区域内で必要と考える場所
補助率	市町補助額の1／2 [県：市町：地域団体 = 1 : 1 : 1]
補助上限	4万円（想定単価12万円×1／3）
補助件数	<b>+250台</b> ※9月補正予算成立後の着手分に限る
	参考：R7当初予算 250台

## 県民の安全・安心の基盤づくり

全国的に高温が続く中、避難時の熱中症対策など**指定避難所における避難者の生活環境の改善を実施**

### ■県立学校避難所指定体育館への空調整備等の追加実施：4.6億円

- 整備校数 7校（高等学校6校、特別支援学校1校）

	避難所指定学校数 (R7.7.1現在)※		
	空調整備済み (R5～R7)	空調未整備	
高等学校	112	43	69
特別支援学校	10	9	〈R6指定〉1
計	122	52	70



※今後建替時導入予定2校（いなみ野特支、出石特支）を除く

### ■その他の避難所指定県立施設体育館への空調整備の実施：2.7億円

- 整備施設 6施設

**県立大学3施設**（神戸商科キャンパス・姫路工学キャンパス・姫路環境人間キャンパスの体育館）

**職業能力開発校・専修学校2施設**（但馬技術大学校※・農業大学校の体育館）※別途債務負担行為：4,300万円  
**県民利便施設1施設**（奥猪名健康の郷の体育館）

# 高温及び渇水に対する農業者への支援

本年度の記録的な高温・少雨により、農業用水の不足や農作物への影響が出始めしており、米などの農産物の安定供給および価格安定に大きな支障が生じることが懸念されているため、農業者の負担軽減対策を実施

## ■農業水利施設への干ばつ応急対策支援：1.1億円

➤ 市町を通じて、農業者が取り組む干ばつ被害防止のための  
**用水確保対策を支援**

※国庫補助事業対象は8月1日以降着手分となるため、8月1日より前に着手した取組は、県単独制度により支援



ポンプによる水の反復利用

	国 (水利施設管理強化事業【渇水・高温対策】)	県 (干ばつ応急対策支援事業【新設】)
実施主体		市町
補助対象者	農業者（農業法人含む）、農業者団体（土地改良区、水利組合等）、市町	
補 助 率	国1/2、県1/4、市町等1/4	1/2を上限に市町と同率
対象経費	○ 水路の造成、井戸やポンプ等用水施設及び動力線・送水管等の設置・運転に要する費用 ○ ポンプ・可搬タンクの購入・借上げ料 ○ 給水車等の委託・借上げ料 ○ 番水等水管理費用	
対象期間	R7.8.1～	R7.6.27（梅雨明け）～7.31
所 要 額	75,000千円	30,000千円

## ■斑点米カメムシ類緊急防除支援：2,000万円

- 国の臨時特例支援を活用し、主食用米（酒造好適米含む）へのカメムシ対策のため、**地域一斉の追加防除の取組を支援**

- ・**実施主体** JA、集落営農など農業者等で組織する団体、市町等
- ・**補助要件** 県が推奨する回数の防除を行った場で、1集落もしくは概ね20ha以上のまとまった面積への一斉防除 等
- ・**対象経費** 防除に必要な農薬購入費、防除を実施するサービス事業体等への委託費用
- ・**補助率** 定額（1,000円/10a）
- ・**対象期間** 国庫補助事業対象の**令和7年8月7日以降の追加防除**

### （参考）本県におけるカメムシの発生状況

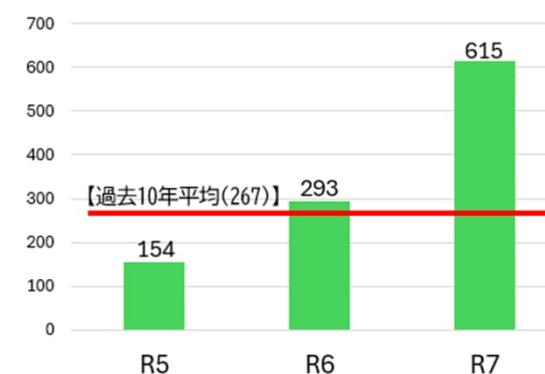
- 1 病害虫名** 斑点米カメムシ類（イネカメムシ、ミナミアオカメムシ等）
- 2 発生地域** 県内全域
- 3 発生程度** 多い
- 4 発生時期** 7月中旬～9月下旬
- 5 被害内容** 黒色や茶色の斑点ができ、玄米の品質を損なう被害を引き起こし、多発すると減収につながる



イネカメムシ



カメムシによる斑点米被害

斑点米カメムシ類の発生状況  
(7月上旬での観測数（県調査）)

# 2025大阪・関西万博後の継続した誘客促進

万博を契機に磨き上げてきたフィールドパビリオンなど兵庫観光の魅力を発信することで、冬の観光需要を喚起し、万博後も継続した誘客に繋げていくため、プロモーションを実施

## ■ ひょうご五国周遊ツアーへの助成：5,000万円

▶ 万博後も引き続きフィールドパビリオンを始めとした県内観光地への誘客を促進するため、県内旅行業者と連携し、五国を周遊する宿泊付きバスツアーを支援

・**補助対象** 以下の①～③を全て満たすバスツアー

（①県内宿泊、②1台10人以上、③県内観光施設・FPへ2か所以上立ち寄り）

・**補助額** 基本額 4万円／台

加算額 県内温泉地宿泊1万円、県内に事業所を有するバス事業者の貸切バスを利用1万円、平日催行1万円

## ■ 首都圏を対象とした誘客キャンペーン：3,800万円

### （1）首都圏からの誘客ツアー造成

- ・首都圏を対象としたモデルツアーを造成※  
※ひょうごフィールドパビリオンの組み込みを想定（4テーマ×5ルート）
- ・首都圏旅行会社への説明会やセールスコールなど実施

### （2）首都圏向けプロモーション

- ・現地レップ※等を活用した首都圏メディアの取材促進  
※メディア等との繋がりを持ち、観光地に代わってプロモーションを行う者
- ・造成したツアー商品を網羅的に販売する特設サイトを整備

## ■ 関西圏を対象とした誘客キャンペーン：1,500万円

### 観光型MaaSを活用した周遊デジタルパスの造成

- ・観光資源と交通手段を組み合わせたデジタル周遊パスの造成・販売事業を拡充し、①誘客イベント※1及び②特定テーマの体験コンテンツ※2を対象に追加
- ・造成したパスの販売促進を図るためプロモーションを実施

※1：誘客イベントの入場券等（イルミネーション、春節祭、特別公開等）

※2：特定テーマの体験施設入場券等（スイーツ、花、温泉旅館等）

# 社会基盤の充実・強化

## ■災害に強い森づくり緊急対策：1.2億円(R7実施分)

- 災害の頻発化・甚大化や野生動物による森林荒廃が懸念される中、県民緑税第4期中に実施した山地災害危険地区の見直し結果等から、新たに災害リスクの高い箇所が判明したことを踏まえ、整備対象地の緊急性や優先度を改めて整理
- このうち、早期に災害の未然防止や被害の軽減を図る必要がある特に緊急性の高い箇所について、第4期充当残を活用し、対策を実施

### ・事業内容（R7～R9）

#### ①台風や前線豪雨による流木災害への対応

緊急防災林整備（渓流対策） 箇所数：19箇所、面積：38ha

#### ②地震による山腹崩壊への対応

里山防災林整備 箇所数：6箇所、面積：60ha

都市山防災林整備 箇所数：2箇所、面積：20ha

#### ③野生動物による森林荒廃への対応

野生動物共生林整備 箇所数：10箇所、面積：400ha



緊急防災林整備（渓流対策）

## ■公共事業内示増への対応：35.1億円

▶ 社会基盤の充実・強化を図るため、公共事業の国内示増に対応し、高規格道路の整備などを加速化

### ○公共事業

（単位:百万円）

区分	事業費	主な箇所	事業内容
道路	2,913	国道178号 浜坂道路Ⅱ期（新温泉町）	IC改良工等
ダム	168	引原ダム（宍粟市）	ダム堤体工等
漁港	170	沼島漁港（南あわじ市）	水門工事等
計	3,251		



浜坂道路Ⅱ期（新温泉町）

### ○国直轄事業

（単位:百万円）

区分	事業費 (県負担額)	主な箇所	事業内容
砂防	56	六甲山系（神戸市）	砂防堰堤工等
港湾	199	姫路港（姫路市）	岸壁築造工等
計	255		



沼島漁港 水門（南あわじ市）



**Hyogo  
Prefecture**